

成果連動型民間委託契約方式 の普及促進

令和3年 1 1 月 1 5 日



内閣府 成果連動型事業推進室

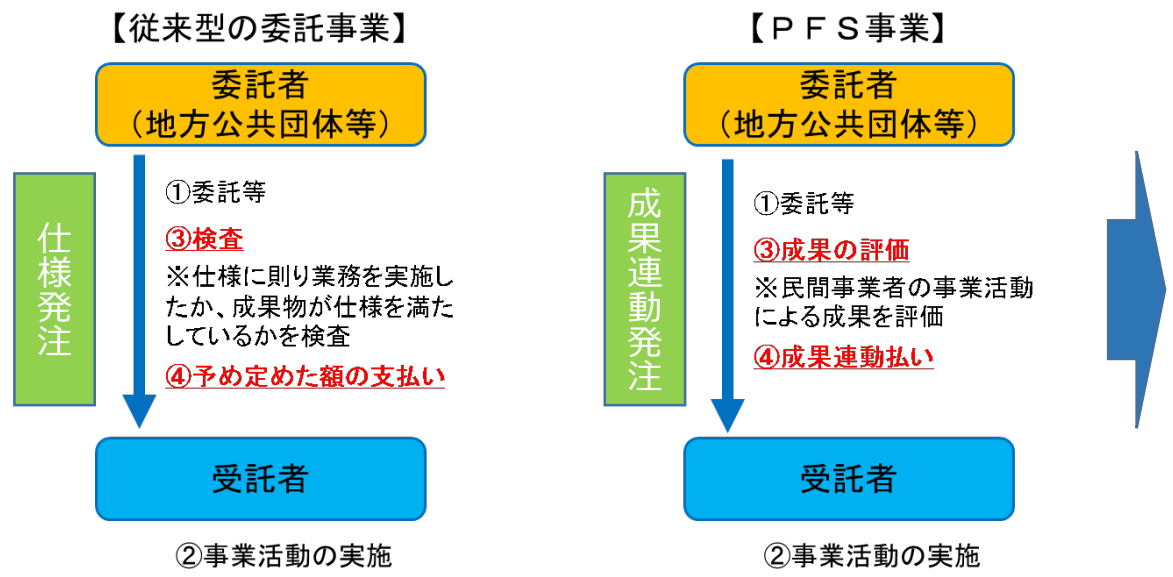
成果連動型民間委託契約方式(Pay for Success:PFS)の概要

PFSが求められる背景

- 少子高齢化、人口減少の進行に加え、新型コロナウイルス感染症により、行財政事情の厳しさが増し、地域の社会的課題は複雑化している。
- 行政だけで対応するのは困難であり、官民が連携して社会的課題の解決を図っていくことが必要
- ⇒ PFSは、効率的、効果的に課題解決を図る、新たな官民連携手法の一つ。

PFSの定義及びスキーム図

- 国又は地方公共団体が民間事業者に委託等して実施する事業であり、
- 解決すべき行政課題に対応した成果指標を設定し、
- 支払額等を成果指標値の改善状況に連動させるもの

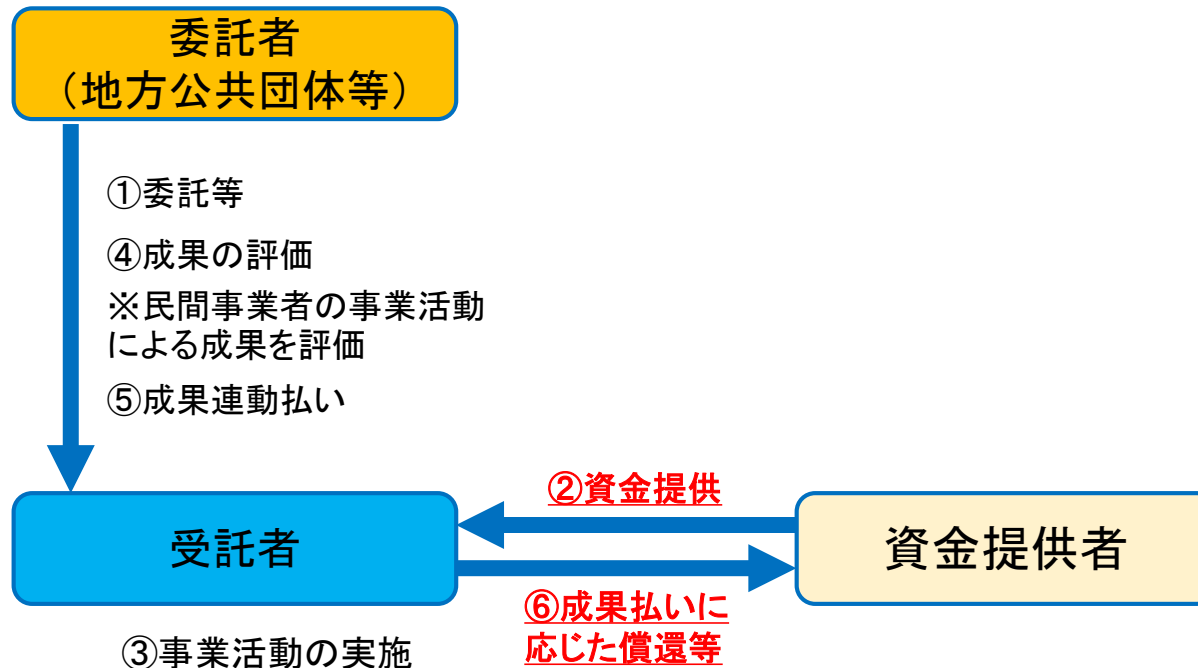


【PFSのメリット】

- 1 住民にとっては
⇒ 行政課題が効果的に解決され、満足度が向上
- 2 民間事業者にとっては
⇒ 事業提案（創意工夫など）、事業取組の意欲が大幅に向上
- 3 行政にとっては
⇒ ワイズスペンディングを実現

ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)の概要

- ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）によるPFS事業は、当該事業にかかる資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その償還等を成果指標値の改善状況に連動した地方公共団体等からのPFS事業の支払額等に応じて行われるものである。
- SIBによるPFS事業のメリットとして、以下がある。
 - ①成果連動リスクの大きな事業の実施が可能となること
 - ②成果連動リスクを負うことが難しい中小企業等が事業に参画することが可能となること
- SIBによるPFS事業においては、追加的な費用がかかることに配慮の上、案件形成等を進める。



PFS普及促進に向けた政府の取組

新経済・財政再生計画 改革工程表2020（令和2年12月18日）

政策目標

国民、企業、地方公共団体等が自ら無駄をなくし、公共サービスの質の向上に取り組むよう働きかけるため、改革努力、先進性や目標の達成度等の取組の成果等に応じた配分を行うインセンティブの仕組みについて思い切った導入・拡大を進めるとともに、さらなる強化を進める。

K P I 第2階層	K P I 第1階層	工程（取組・所管府省、実施時期）
○ 重点3分野での成果連動型民間委託契約方式の実施自治体等の数 【2022年度末までに<u>100団体以上</u>】 ※重点3分野；医療・健康、介護、再犯防止	○ 成果連動型民間委託契約方式の普及に向けたセミナー等に参加した自治体等の数 ○ プラットフォームへの参加自治体数 【2022年度末までに150団体以上】	1. 成果連動型民間委託契約方式の普及促進 a. 成果連動型民間委託契約方式の推進に関するアクションプラン（令和2年3月27日付け関係府省庁連絡会議決定）に基づき重点3分野（医療・健康、介護、再犯防止）を中心に成果連動型民間委託契約方式（PFS）の普及を促進する。 《内閣府、法務省、厚生労働省、経済産業省》 （以下省略）

PFSアクションプラン（令和2年3月）

● 成果連動型民間委託契約方式の推進に関する関係省庁連絡会議（※）において策定

（※ PFSの推進に関し、情報・意見交換、連絡調整を行うため、内閣官房、内閣府、総務省、法務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省により構成）

【主な取組事項】

- 共通的ガイドライン及び分野別手引きの作成
- 事例構築や横展開を進めるための支援事業等の実施
- 支払額や評価の根拠となるエビデンス環境の整備
- 交付金等の既存の制度枠組みにおけるPFS事業の普及促進策の実施
- PFSの補助制度の検討

等

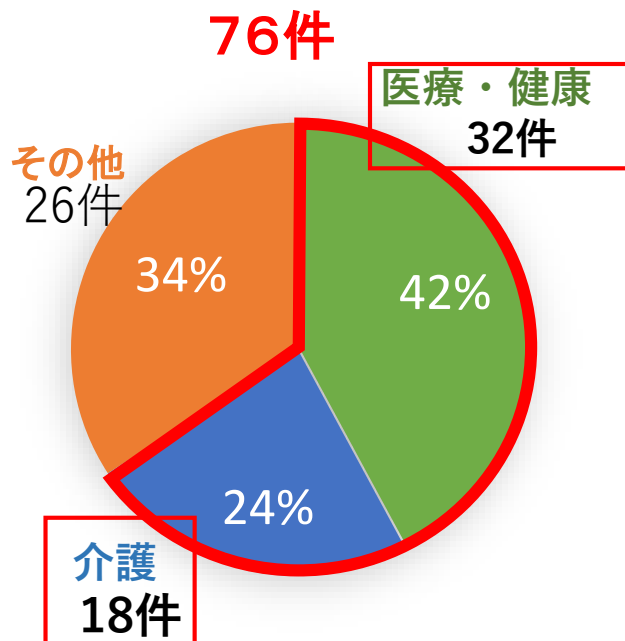
概要

PFSの現状

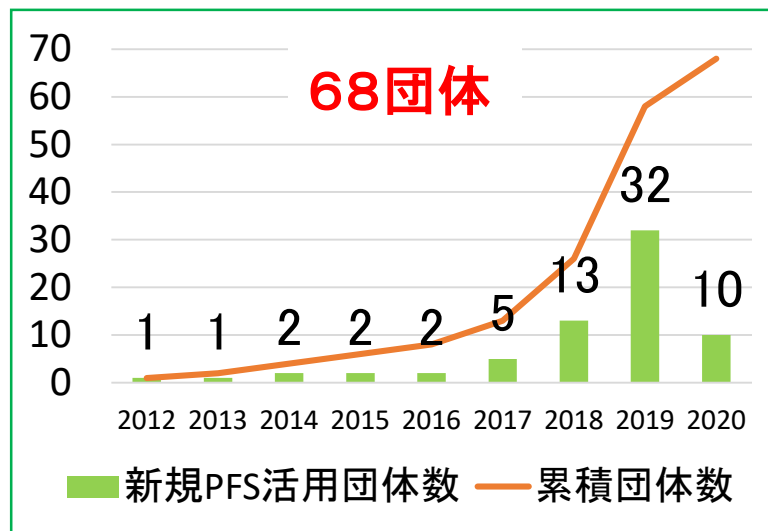
国内の状況（令和2年度末現在、SIB事業を含むPFS事業全体）

- 76件のP F S事業が実施されており、約7割の50件が医療・健康、介護分野である。
- S I B事業は10件実施されている。
- 68団体がP F Sを活用し、そのうち、**54団体**がアクションプランに定める重点3分野（医療・健康、介護、再犯防止）においてP F Sを活用している。

国内事例（案件数）



国内事例（活用団体）

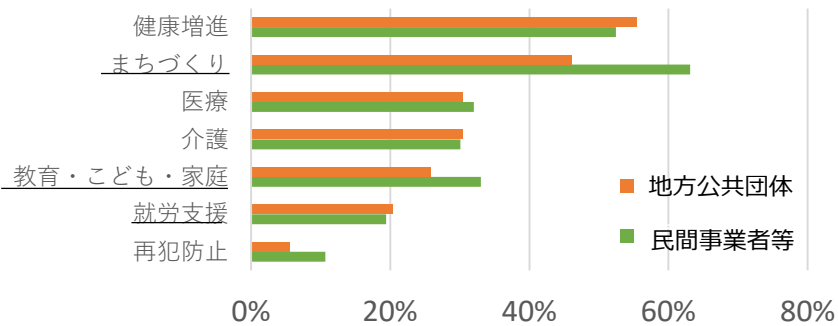


今後の方向性

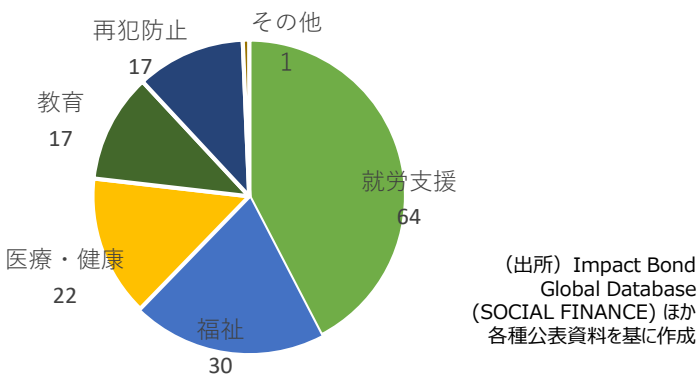
新たな分野への拡大

- P F S のコンセプトは幅広い社会的課題の解決に適用可能
- 成果指標の明確化を行いながら、官民双方のニーズを踏まえて分野の拡大に取り組む。

P F S 活用を期待できる／活用したいと思う事業分野ごとの団体の割合※1
(地方公共団体=128:民間事業者等=103)



海外のSIB事業の分野別件数 (151件)

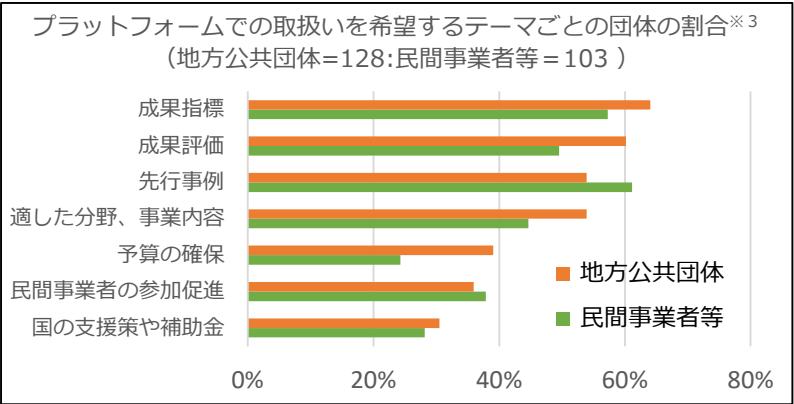


P F S 事業実施に際しての課題の解消

- 個別案件への支援に加えて、先行事例で得られた知見等を踏まえ、必要なデータや参考となるエビデンスの収集、提供に取り組む。

自由記述意見にて記載された課題認識※2

- ・アウトカム指標の設定能力の向上が、成果連動発注において重要であると、あらためて感じた。これは、「～の対策」、「～の実施」をお題目にしてきた行政にとっては不得手であるため、鍛える必要がある。(行政)
- ・様々な地域的課題に取り組んでいることで、今後はさらに現れる成果が求められていく。目標達成と成果の判断が難しいと感じている。(各種団体・NPO法人)
- ・ロジックモデル組成時や成果指標の設定の際の専門的知識を有したアドバイザーの派遣などの支援があるとPFS事業の実施につながりやすいかを感じる。(行政)



※1～3 (出所) PFS官民連携プラットフォームの設立時に開催した「P F S / S I B 推進シンポジウム」(令和3年7月2日)におけるアンケートから作成

事業例①大腸がん検診・精密検査受診率向上事業（東京都八王子市）

社会的課題	様々な受診勧奨を実施しているものの、未受診、不定期受診者層への対策が課題。
事業目標	・大腸がんの早期発見・早期治療による市民の健康寿命の延伸 ・市民と行政双方にとって、医療費負担の抑制
事業対象者	八王子市国民健康保険被保険者で、前年度大腸がん検診未受診者（約6.5万人）のうち、サービス提供者がAIを活用し、受診確率の高い1.2万人を抽出。（市と協議し決定）
成果指標【目標値】	①大腸がん検診受診率【19%】 ②精密検査受診率【87%】 ③早期がん発見者数【11人】
委託費	0～9,762千円
事業期間	3年間（平成29年度～令和元年度）
受託者	株式会社キャンサーズキャン
P F S 事業効果	約39,144千円 （医療費適正化効果）

オーダーメイドの勧奨通知の例

氏名	山田太郎 様	
生年月日	昭和30年8月1日生	
あなたの過去の生活習慣に関する問診結果から最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスクを特定しました。		
リスク要因	あなたの問診結果	大腸がんとの関連
60歳以上	✓	確実
飲酒	✓	確実
BMI高い		ほぼ確実
運動不足	✓	ほぼ確実
喫煙		可能性あり
検診未受診	✓	確実

（出所）
 八王子医療保険部成人健診課作成
 ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)導入モデル 最終報告書【概要版】

事業例②介護予防「あ・し・た」プロジェクト（大阪府堺市）

社会的課題	要介護認定率が国や大阪府の平均値よりも高く、特に軽度者の割合が高い
事業目標	・要介護状態ではない高齢者の介護予防・自立支援を行うことにより、高齢者の生活の質を向上させる。 ・介護給付費の適正化を図る
事業対象者	市内在住の概ね65 歳以上の高齢者のうち、主に要介護認定を受けていない人（普段介護予防の取組を行っていない、または介護予防の取組に無関心な人が望ましい）
成果指標【目標値】	①事業参加者総数【4,000 人】 ②継続参加人数【500 人】 ③要介護状態進行遅延人数【500 人】
委託費	17,719 千円～ 44,297 千円 ※別途、効果検証委託費：10,000 千円
事業期間	3 年間（令和元年度～令和 3 年度） ※新型コロナウイルスの影響により 令和元年度～令和 4 年度の 4 年間に延長
受託者	阪急阪神ホールディングス・ライフデザイン阪急阪神事業グループ
P F S 事業効果	約118,840千円 （介護給付費適正化効果）

提供プログラム例


男・本気のコーヒー教室

自分にとっての一杯を探ろう

コーヒーの世界をどんどん深めていく講座。まずは、原産地を知るところから始まり、基本となるハンドドリップの技術を身に着けます。さらに、抽出方法によって味が変わることや理解、自分の好みの味を知りそれを再現できるようにトレーニング！豆の焙煎方法と風味の関係、ミルクやお菓子とのペアリングも学びます。

皆さん休講中も、近所の喫茶店に豆を買いに行ってみたり、コンビニのコーヒーを飲み比べてみたり、身近なところでの探求を続けておられるようです。ぜひ自分に合った続けられる手段を見つけてください。美味しいコーヒーは、それを一緒に飲む家族や地域の方々との縁を豊かにしてくれるはずです。






コーヒーを淹れていて、一番不安に思われるのは「これで合ってるかどうか」だと思います。上手くできたかどうかはコーヒーの風味に現れます。後味がすっきりとしていて、コーヒーの香りが長く続くようでしたら大成功です！また、毎回同じ分量・湯量にするのではなく、少し減らしたり増やしたりすることで意図的に「濃い・薄い」を感じることもおすすめです。

上野真入さん（LANDMADE／焙煎士）

（出所）
堺市ホームページ内「介護予防「あ・し・た」プロジェクト」
堺サンドイッチキャンパス通信vol.1